

早稲田大学 大学院法学研究科
2019年度 修士課程入学試験問題(国内受験)
【専修科目】

公法学専攻

刑法

以下の3問から2問を選択して解答しなさい。

- 1 正当防衛における「急迫性」要件の解釈について論じなさい。
- 2 間接正犯の実行の着手時期について論じなさい。
- 3 詐欺罪における「人を欺く」行為の意義について論じなさい。

答案の書き方 (横書) / 縦書)

六法全書の使用を (認める) / 認めない)